

2025年度
愛知淑徳大学 大学院
博士前期課程（4月入学2期）入学試験

小論文(課題図書)試験問題

＜特別選抜入試＞

(心理医療科学研究科)

視覚科学専修

2025年2月18日（火）実施

10：45～12：15

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題用紙を開いてはいけない。
- 2 解答用紙には、受験番号および氏名を正しく記入すること。
- 3 試験中に問題文の誤字、脱字等に気づいた場合は、手をあげて試験監督者に知らせること。
- 4 問題用紙は試験終了後、持ち帰ること。

課題図書

稲垣 尚恵・田邊 宗子・望月浩志：

- ・丸尾敏夫ほか（編）『視能学』（第3版）文光堂 2022年 18,000円＋税
- ・所敬（監修）『現代の眼科学』金原出版 2009年以降であれば可 7,200円＋税
- ・David G. Hunter, Constance E. West 『Last Minute Optics 2nd ed.』 SLACK
2010年 1st ed.(1996)も可 約5,240円

[特別小論文]

- 問1 現在の白内障手術（超音波乳化吸引術および眼内レンズ挿入術）について、単焦点眼内レンズと多焦点眼内レンズの特徴を踏まえ、患者の生活状況などを考慮した眼内レンズ選択の方針を述べよ。
- 問2 白内障および白内障手術に関連した患者の生活の質（quality of life）に関する問題点を挙げ、その内容を説明せよ。
- 問3 現在の白内障の診療や手術における視覚機能評価の課題と眼球生体計測の課題を一つずつ挙げ、それぞれの課題を解決するための研究計画を立案せよ。

以上